

令和 2 年度の事業評価及び令和 3 年度の事業概要について

基本目標Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくりの推進

推進項目

- (1) スポーツツーリズムの推進
- (2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生
- (3) ホストタウン登録におけるニュージーランドとの交流

施策の実施内容 (DO) 及び評価 (CHECK)

- ・交流人口の拡大を目的とした「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。今後の事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながらの大会運営が課題となっている。
- ・コミュニティ振興会が主催する地区運動会やスポーツイベント等も新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながらの大会運営が課題となっている。
- ・コロナ禍では、運動不足から身体的及び精神的な健康を脅かす健康二次被害が懸念されている。そこで、スポーツ推進委員会負担金を活用して、地区体育振興会等でニュースポーツの道具を購入する際に補助を行い、購入に併せてニュースポーツ教室等の実施をお願いした。コロナ禍でも少人数で取り組めるフロアカーリング等の普及及び高齢者等の運動不足解消に努めることができた。

施策としての現状評価

- ・「スポーツによる賑わいとまちづくりの推進」に係る「酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」などがコロナ禍により中止を余儀なくされているが、これまでの開催実績により市民から親しまれている事業であること、また全国的にも知名度を上げつつある事業であることから、施策を推進するためには事業の継続が必要である。
- ・市民が気軽にスポーツを楽しむために、地域住民の寄り所となっているコミュニティセンター等におけるニュースポーツの道具の整備、更新が課題である。

改善の内容 (ACTION) / 令和 3 年度以降の計画 (PLAN)

- ・「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」は、事業実施にあたり新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら交流人口の拡大を図っていく。
- ・コミュニティ振興会及び体育振興会が主催する地区運動会やスポーツイベント等についても、事業実施にあたり感染症拡大防止対策を徹底しながら、世代間交流や地域の一体感が図られるよう支援していく。
- ・地域のスポーツ振興について、地区体育振興会やスポーツ推進委員会を中心に、コロナ禍でも少人数で取り組めるニュースポーツの普及等を推進していく。

数値目標

KPI	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口（市外・県外）	指標値（R6）	現状値	現状値（R2）
		1,520人	H30 1,415人	感染症拡大防止により大会中止
		(R11 1,600人)		

関連事業

No.	事業名	指標			事業費（千円）
		指標名	単位	R元年度	R2年度（決算）
				R2年度	R3年度（予算）
1	スポーツ行事開催事業	延べ参加者数 （市主催4事業）	人	9,018	3,765
				感染症拡大防止により大会中止	16,850

（事業概要）

○市主催大会や各種競技大会のほか、県内で行われる縦断駅伝競走大会の実行委員会等に対し負担金を支出する。

- ・酒田市体育大会、市民体育祭、みなと酒田トライアスロンおしんレース大会（以上、中止）
- ・山形県縦断駅伝競走大会（4/27-29開催）
- ・第10回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会、巡回駅伝競走大会（開催に向け準備中）